

政見放送のご案内

衆議院選挙（比例代表）

2026年 1月

NHK

NHKは、公職選挙法などの関係法令に基づき、政見を収録し、放送しています。

この冊子は、衆議院選挙（比例代表）の政見放送の申し込み手続きや収録に関する注意事項などをまとめたものです。

政党ならびに関係の方々は、事前にご一読いただきますようお願いいたします。

目 次

1 政見放送の概要

- (1) 放送範囲
- (2) 政見の持ち時間
- (3) 放送回数と収録回数
- (4) 放送日時・順序

2 政見放送の受け付け

- (1) 受付期間・時間
- (2) 受付場所
- (3) 申し込み手続き
- (4) 必要書類

3 手話通訳

4 政見放送の収録

- (1) プロンプターなど
- (2) 政見の持ち時間
- (3) 収録方式
- (4) 服装など
- (5) 言動
- (6) 「わたり」について
- (7) 収録所要時間
- (8) 2種類の政見を収録した場合の放送日時の指定について
- (9) 音声機能等に障害のある方の政見放送

資料

- (1) 代理人証明書
- (2) 政見放送申込書
- (3) 録画(録音)方式届(別紙1の(1))
- (4) " (別紙1の(2))
- (5) 文字(全画面)により名簿登載者を紹介する場合の紹介順位及び氏名
(添付書類1)
- (6) " (添付書類1のつづき)
- (7) 複数方式に出席する名簿登載者の氏名(添付書類2)
- (8) " (添付書類2のつづき)
- (9) 確約書
- (10) 政見放送録画(録音)日時決定票
- (11) Aディスク及びBディスクを収録する
 名簿届出政党等の各ディスクの放送日時の指定の通知書(別紙2)
- (12) 出席証明書
- (13) 録音物使用申請書
- (14) 録音用原稿用紙
- (15) 常時介護者届出書

1 政見放送の概要

衆議院比例代表選挙では、すべての「衆議院名簿届出政党等」という政党その他の政治団体が政見放送を行うことができます。

「衆議院名簿届出政党等」になることができるのは、①衆議院議員または参議院議員を5人以上有するか、②直近の国政選挙での得票総数が有効投票の2%以上である政党その他の政治団体、および、③比例代表の当該ブロックで定数の10分の2以上の候補者を届け出た政党その他の政治団体です。

比例代表では、経歴放送はありません。

(1) 放送範囲

比例代表の政見放送は、全国を11の選挙区に分けたブロックごとに行います。

ただし、首都圏では、電波の事情により、北関東選挙区・南関東選挙区・東京都選挙区の3つのブロックの政見放送を行います。

衆議院比例代表の選挙区（11ブロック）

北海道選挙区	東海選挙区
東北選挙区	近畿選挙区
北関東選挙区	中国選挙区
南関東選挙区	四国選挙区
東京都選挙区	九州選挙区
北陸信越選挙区	

(2) 政見の持ち時間

1回の政見放送の時間は9分以内です。

(3) 放送回数と収録回数

放送回数と収録回数は、名簿登載者の数により異なります。

19人以上の場合、2種類の政見を収録できます。

名簿登載者数	テレビ放送回数	ラジオ放送回数	収録回数
1人～9人	2回	1回	1回
10人～18人	4回	2回	1回
19人～27人	6回	3回	2回
28人以上	8回	4回	2回

ただし、北関東選挙区、東京都選挙区の放送回数は下の表のようになります。

名簿登載者数	N H K		民 放
	テ レ ビ	ラ ジ オ	テ レ ビ
1人～9人	1回	1回	1回
10人～18人	2回	2回	2回
19人～27人	3回	3回	3回
28人以上	4回	4回	4回

(4) 放送日時・順序

放送日時と放送順序は、中央選挙管理会が「くじ」で決め、衆議院名簿届出政党等に通知します。

2 政見放送の受け付け

(1) 受付期間・時間

○ 公示前の場合

おおむね公示の 5 日前から。

（受付局によって多少異なります。）

公示前の受付時間	月曜日～金曜日 午前10時～午後4時
----------	-----------------------

原則として、公示前の土曜・日曜・祝日は受け付けを行いません。

くわしいことは、次頁の問い合わせ先に照会ください。

○ 公示日の場合

午前 8 時 3 0 分から午後 5 時まで。

総務省の立候補届出受付会場内でのみ受付。

問い合わせ先

北海道選挙区	札幌放送局	☎（０１１） ２３２－４００１ 〒０６０－８７０３ 札幌市中央区北 １ 条西 9-1-5
東北選挙区	仙台放送局	☎（０２２） ２１１－１００１ 〒９８０－８４３５ 仙台市青葉区本町 2-20-1
北関東選挙区	本 部	☎（０３） ３４６８－４４９２ 〒１５０－８００１ 渋谷区神南 2-2-1
南関東選挙区	本 部	☎（０３） ３４６８－４４９２ 〒１５０－８００１ 渋谷区神南 2-2-1
東京都選挙区	本 部	☎（０３） ３４６８－４４９２ 〒１５０－８００１ 渋谷区神南 2-2-1
北陸信越選挙区	本 部	☎（０３） ３４６８－４４９２ 〒１５０－８００１ 渋谷区神南 2-2-1
東海選挙区	名古屋放送局	☎（０５２） ９５２－７０００ 〒４６１－８７２５ 名古屋市東区東桜 1-13-3
近畿選挙区	大阪放送局	☎（０６） ６９４１－０４３１ 〒５４０－８５０１ 大阪市中央区大手前 4-1-20
中国選挙区	広島放送局	☎（０８２） ５０４－５１１１ 〒７３０－８６７２ 広島市中区大手町 2-11-10
四国選挙区	松山放送局	☎（０８９） ９２１－１１１１ 〒７９０－８５０１ 松山市堀之内 ５
九州選挙区	福岡放送局	☎（０９２） ７２４－２８００ 〒８１０－８５７７ 福岡市中央区六本松 1-1-10

(2) 受付場所

○公示前の場合 NHK各放送局（下の表を参照）

選 挙 区	放 送 局
北 海 道 選 挙 区	札 幌 放 送 局
東 北 選 挙 区	仙 台 放 送 局
北 関 東 選 挙 区	本 部
南 関 東 選 挙 区	本 部
東 京 都 選 挙 区	本 部
北 陸 信 越 選 挙 区	本 部
東 海 選 挙 区	名 古 屋 放 送 局
近 畿 選 挙 区	大 阪 放 送 局
中 国 選 挙 区	広 島 放 送 局
四 国 選 挙 区	松 山 放 送 局
九 州 選 挙 区	福 岡 放 送 局

○公示日の場合 総務省の立候補届出受付会場内

※公示前、公示日いずれの場合も受付場所に出向いて申し込みを行うようにしてください。（口頭での申し込みは不可）

(3) 申し込み手続き

申し込みできるのは、衆議院名簿届出政党等の代表者または政見放送担当責任者もしくは代理人です。代理人の場合は、「代理人証明書」（資料(1)）を提出してください。

代表者または政見放送担当責任者の方には、当該衆議院名簿届出政党等の政見について、一切の責任を持っていただきます。

(4) 必要書類

申し込みの際に用意していただくものは、以下のとおりです。

○公示前の場合

- ① 政見放送申込書および別紙 1 および添付書類 1・2
(資料(2)(3)～(8))
- ② 供託したことを証明する書面(供託証明書)
※供託後に供託所から交付される供託書正本(原本)のコピー
- ③ 確約書(資料(9))
- ④ 代理人証明書(資料(1)) ※代理人が申し込みを行う場合のみ
- ⑤ 代表者または政見放送担当責任者の印鑑
(※印鑑は必須ではありませんができるだけご持参ください。認め印でもかまいません。)

○公示日の場合(※立候補届出後に申し込み可)

- ① 政見放送申込書および別紙 1 および添付書類 1・2
(資料(2)(3)～(8))
- ② 代理人証明書(資料(1)) ※代理人が申し込みを行う場合のみ
- ③ 代表者または政見放送担当責任者の印鑑
(※印鑑は必須ではありませんができるだけご持参ください。認め印でもかまいません。)

※公示日当日の申し込みは、立候補の届出を済ませた名簿届出政党でなければ受付を行うことができません。

※必ず上記の提出物を書面で持参し申し込みを行ってください。口頭での受付はできません。

※代理人が申し込みを行う場合は、「代理人証明書」の提出とあわせて、本人確認を行いますので、本人確認書類を忘れずにご持参ください。

【本人確認書類にあたるもの】

運転免許証、マイナンバーカード(個人番号カード)など写真付きのもの
(※これらをお持ちでない場合は申込み前にNHKにご相談ください)

※「政見放送申込書」には政見放送で表示する政党その他の政治団体の名称（略称がある場合は、正式名称・略称のいずれを使用するか決めてください）や収録方式等を記入し、「別紙」には収録する際の細目などを記入します。また、文字（全画面静止画）で名簿登載者を紹介する場合などには「添付書類」に所要の事項を記入していただきます。

申し込みいただきますと、政党等のご希望を考慮して、収録日時を決め、「政見放送録画（録音）日時決定票」（資料(10)）を発行します。収録当日は、この決定票を必ずご持参ください。申し込み後は、正当な理由なく、記載内容や収録日時の変更は一切できません。

受付期間内に申し込みをしなかった場合や、申し込み時に決めた収録日時に正当な理由なく来なかった場合は、政見放送ができなくなりますので、ご注意ください。

3 手話通訳

衆議院名簿届出政党等は、希望すれば、政見の中に手話通訳を入れることができます。

ア 政見放送に手話通訳をつけるかどうかは、政党等の判断です。

手話通訳をつける場合は、政党等がみずから通訳士を確保し、「政見放送申込書」に通訳者の氏名を記入してください。

（申し込み時に通訳士が決まっていない場合は、空欄のままでかまいません。収録のため来局された際に追記していただきます）

イ 手話通訳士は、厚生労働省の資格試験に合格した通訳士に限ります。

（平成元年厚生省告示第122号の手話通訳士をいう）

ウ 手話通訳を行うのは1人です。（組み合わせ方式で、前半と後半の収録局が異なる場合は2人）

手話通訳士は政見放送出席者の斜め後ろに立って通訳し、NHKはこれを同時に収録します。

4 政見放送の収録

衆議院比例代表選挙の政見放送は、東京渋谷の放送センターまたは申し込み受け付けを担当するNHKの放送局で収録します。

申し込み時に決めた収録日時に来なかった場合は、収録ができなくなります。とくに出席者の数が多いときは、くれぐれもご注意ください。

(1) プロンプターなど

収録では、政党などが用意したプロンプターなどを使用することも可能です。ただし、その場合は収録前日までにNHKに持ち込んでいただき、画質や音質に影響を及ぼさないかチェックする必要があります。

くわしくはNHKにお問い合わせください。

(2) 政見の持ち時間

1回の政見放送の時間は9分以内です。この持ち時間には、政見の前後の会釈なども含まれます。

(3) 収録方式

収録方式は、次の中から、衆議院名簿届出政党等の責任で選んでいただきます。

ア 「単独方式」

1人で着席したままの話。名簿登載者でなくてもかまいません。

イ 「対談方式」

2人で着席したままの話。名簿登載者でなくてもかまいません。

ウ 「複数方式」

1人の司会者の進行で、名簿登載者が1人ずつ登場しての話。

司会者は名簿登載者でなくてもかまいません。

※使用するカメラはどの方式でも1台で、カメラワークはありません。

※名簿登載者の数が１９人以上の政党等は、２種類の政見を収録することができます。その場合は、それぞれについて、３つの収録方式からどの方式を選ぶか決めてください。

※比例代表の２つ以上のブロックに候補者を立てる政党等は、「単独」または「対談」方式で収録した各選挙区共通の政見と、「単独」「対談」「複数」のいずれかの方式で収録した選挙区ごとの政見を組み合わせることもできます。この場合、あらかじめ前半何分、後半何分と決めてください。

※単独方式および対談方式の場合には、希望により名簿登載者を「文字(全画面静止画)」で紹介することができます。「添付書類１」(資料(5))に紹介する順位を記入してください。

※複数方式の場合は、「添付書類２」(資料(7))に、出席する名簿登載者の氏名または通称を記入してください。

※ラジオの政見放送は、原則として、テレビの政見放送の音声をそのまま使用します。ただし、ウの「複数方式」のみ、希望があった場合には、別に収録することができます。その場合には「別紙１」(資料(3))に記入してください。収録方式は、テレビと同じ３つの方式のいずれかに限ります。

(4) 服装など

通常の洋服・和服いずれでも結構です。色は紺・茶・グレー系統のものが好ましく、白系統や細かい柄はテレビの画面が見にくくなることがありますので、さけていただくのが無難です。たすき・はちまき・腕章、その他特別の意図を示す服飾・バッジなどは使用できません。

収録では、図表・写真・絵などは一切使用できません。画面に映りこまない範囲で、政党側がカンペを出すことは可能です。NHK側がお手伝いすることとはできません。

(5) 言動

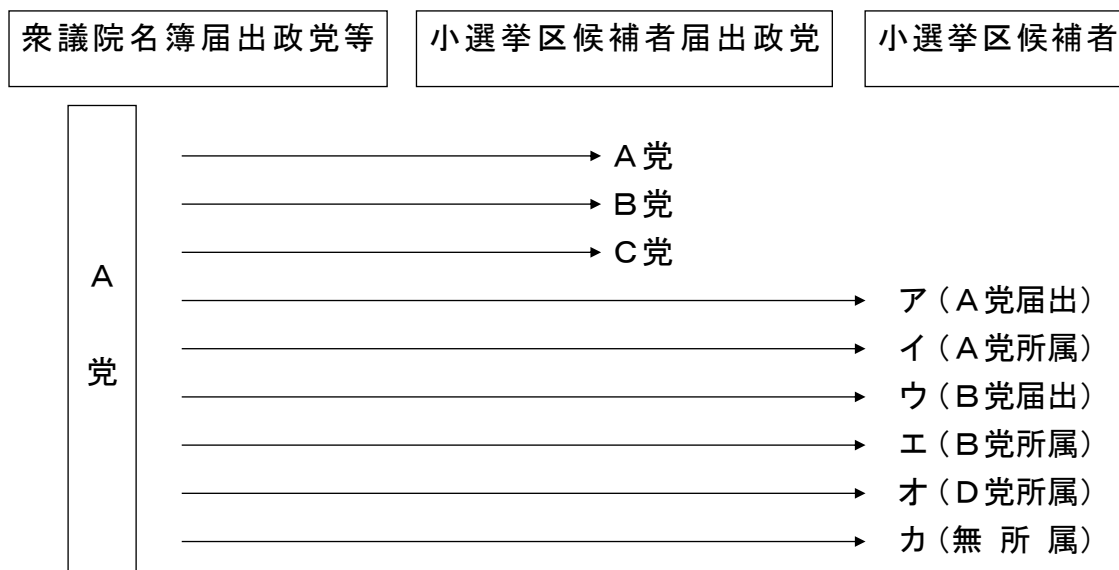
公職選挙法では、以下の言動は禁止されています。内容によっては候補者本人や関係者が民事上・刑事上の責任の責任を問われる可能性もあります。収録後に削除・編集等の要請をされても一切応じかねますのでご注意ください。

- ・ 他人もしくは他の政党、その他の政治団体の名誉を傷つけること。
- ・ 善良な風俗を害すこと。
- ・ 特定の商品の広告など営業の宣伝をすること。
- ・ 政見放送としての品位を損なう言動
- ・ 他の選挙や当該地域以外の選挙の運動（わたりは例外）

(6) 「わたり」について

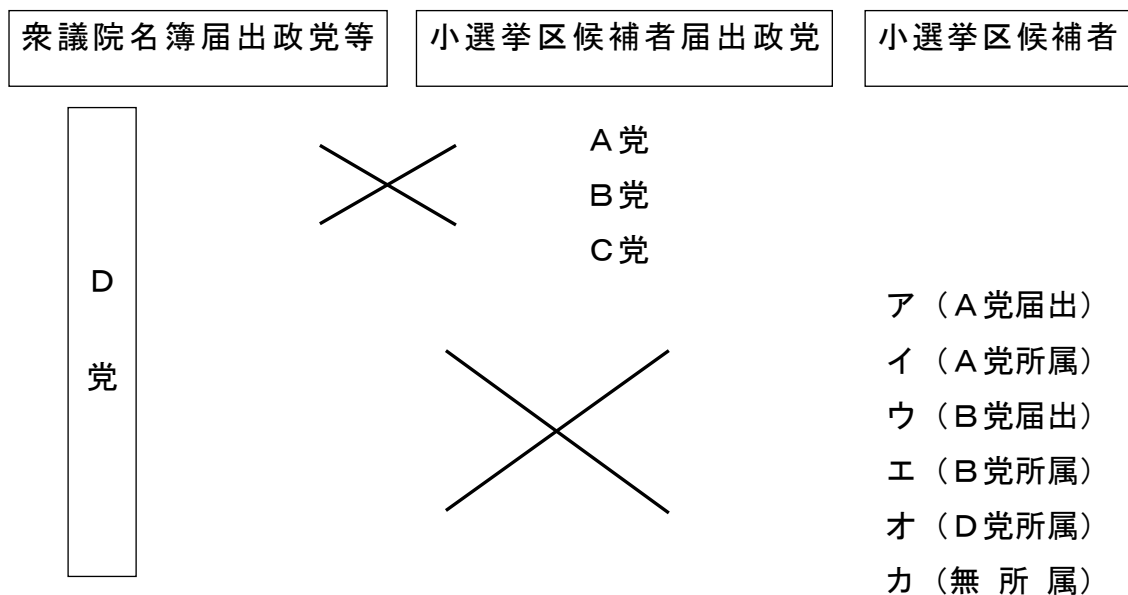
○候補者届出政党である名簿届出政党等は、比例代表の政見放送で、小選挙区のあらゆる政党および候補者に有権者の支持を訴える放送をすることができます。

（下記参考図表のA党は候補者届出政党である名簿届出政党）



○候補者届出政党ではない名簿届出政党等は、比例代表の政見放送で、小選挙区の政党や候補者に有権者の支持を訴える放送は一切できません。

(下記参考図表のD党は候補者届出政党ではない名簿届出政党等)



(7) 収録所要時間

打ち合わせ・メイクなどを含め、1種類につき1時間半程度です。

(8) 2種類の政見を収録した場合の放送日時の指定について

放送日時と放送順序は、中央選挙管理会が、政見放送の申し込み締め切り後に「くじ」で決め、名簿届出政党等に通知します。

「A ディスク」「B ディスク」の2種類の政見を収録した名簿届出政党等は、公示日の翌日の正午までに「A ディスク」「B ディスク」それぞれの放送日時を指定した通知書（資料(11)）をNHKに提出してください。通知書は、テレビ・ラジオのそれぞれについて提出していただくことになっています。通知書の提出が遅れますと、政見放送の制作スケジュールに大きな影響が出ますので、くれぐれもよろしくお願いします。

(9) 音声機能等に障害のある方の政見放送

音声機能もしくは言語機能に著しい障害のある方は、あらかじめ原稿を提出しNHKで録音したものを政見放送の収録の際に使用するか、または当該候補者を常時介護する者を通じて政見を述べることができます。

対象となるのは、身体障害者手帳または戦傷病者手帳に総務省告示で定められた音声機能もしくは言語機能に障害があると記載されている人、あるいはそれと同程度の障害があると都道府県知事または指定都市または中核市の長が書面で証明した人となっています。

希望される方は、音声機能などの障害の程度を証明する書面（または手帳）と、政党が発行した「出席証明書」（資料(12)）を添付して「録音物使用申請書」（資料(13)）と「録音用原稿」（資料(14)）、または「常時介護者届出書」（資料(15)）を提出してください。

録音用原稿の字数は、2,500字以内です。楷書で、固有名詞等にはふりがなをつけてください。